

入笠山

M・T記

期 日：1月21日（日）快晴

コース：あずさ3号八王子8：01→富士見9：42→無料送迎バス10：00→富士見リゾート→ゴンドラ山頂駅10：35→入笠湿原→入笠山11：44～12：25→ゴンドラ山頂駅13：45～14：30→ゴンドラ山麓駅14：45→無料送迎バス15：00→15：59分あずさ24号→八王子17：31

参加者：4名

報 告：9：42分着のあずさで標高955. 2メートルの富士見駅に降り立つ。中央本線の中では一番高い駅でJRの中では10番目の標高の駅だそうだ。駅前では富士見パノラマリゾートの無料送迎バスが2台待機していた。

バスの中から撮った入笠山。



パノラマリゾートの山麓駅からゴンドラで高低差730mを一気に1780mの山頂駅へ向かう。

山頂駅からハケ岳を望む。



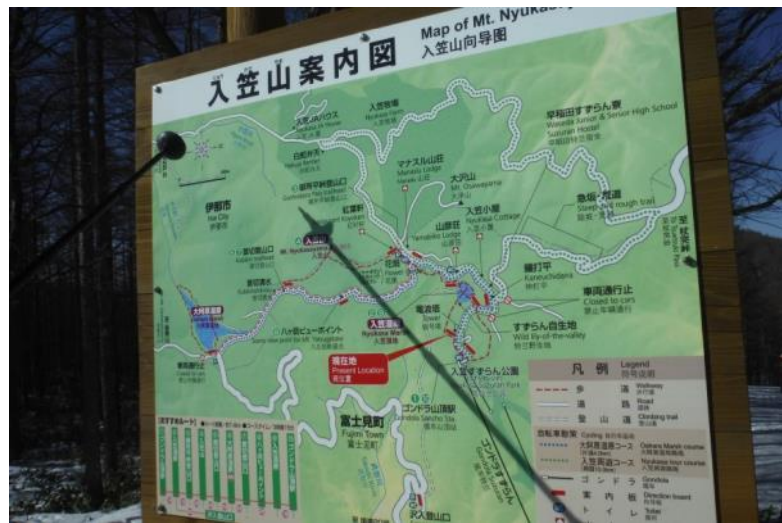
ゴンドラを下りると直ぐにハイキングコースの案内板が目に入る。





案内に従ってテレビ塔の方向へ林道を進む。

電波塔を過ぎた辺りに有る案内図でルート再確認後、入笠湿原に向かう



スズラン群生地を通り入笠湿原が眼下に見えてきた。



左側2人はスノーシュー、右側3人はわらびイゼン組です。





標高1800mに位置し天体ドームの有るマナスル山荘新館に到着。山荘の少し先から、林道を離れ樹林帯の中の登山道となる。

岩場コースと迂回コースの分岐。どちらも山頂まで15分なので迂回コースを取る。



唐松林の中、足元にはミヤコササが茂っている様子で、少しだけ葉が見える。





山頂近く何かに見とれているが・・・？

山頂が見える所迄来た。
この辺りは落葉松とススキでミヤコササはまだ上がって来ていない。



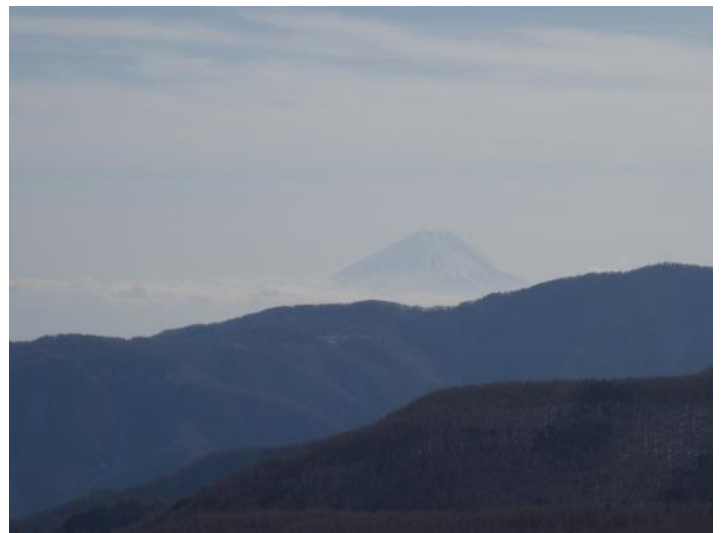
山頂は多くの登山者で賑わっていた。復路は往路を戻ったが、晴天に恵まれ雄大な眺望を楽しむことが出来た一日だった。

山頂からの眺め

八ヶ岳方面



富士山



金峰方面



美ヶ原

